

体質の改善、仲卸業者の連携強化について場内業者等の合意を得ながら進め、五、十年後に卸売センター機能等の構築や広域化へ取り組み、市場の方向性を見極めたい。現状は、市場経由率の低下による売上高の減少など問題が山積しているが、岡山らしい卸売市場システムを構築したい。

全国都市緑化フェア会場をまちづくりに活用

問 全国都市緑化フェアの会場になる（仮称）西大寺南ふれあい公園や体験学習施設をまちづくりにどう活用させていくのか。

答 地域や世代を超えた多くの方々が、花や緑を五感で感じ、心癒やされ、楽しみ、そして心豊かになれる空間であるよう緑化セミナー、体験イベントのほか、新たな企画を考えている。また、西大寺の特産品の体験栽培や料理教室などを生産者等の協力により開催し、全国への情報発信と地場産業の拡大につなげたい。

自転車専用通行帯整備で

安全確保

問 本市の自転車通行環境整備

備の取り組み状況は。

答 自転車と歩行者が安全に通行するために、市役所筋や県庁通りの一部で自転車専用通行帯を設置した。平成20年1月、国から自転車通行環境整備のモデル地区として、岡山駅東口地区と岡山駅西口地区が指定された。今後、国・県・警察と連携を図りながら、積極的に自転車通行環境を改善し、歩行者と自転車の安全性向上に努めたい。



歩行者と自転車の安全性向上を目指して

滞納整理に

インターネット公売を導入

問 ①市税滞納整理強化についての考えは②インターネット

ト公売の予算が20年度予算に計上されたがその内容は。

答 ①滞納案件に対する早期着手や累積滞納者には積極的に滞納処分を実施すること等を基本方針にし、厳しい姿勢で徴収強化に取り組んでいる②インターネット公売システム利用料と動産鑑定料を予算計上しており、インターネット公売を活用することが滞納の未然防止や抑制につながると考えている。

市民ネット

区役所の出先機関

問 区役所の出先機関として地域自治センター（仮称）を配置するが①支所はセンターになるのか。統廃合の有無は②連絡所・出張所等の位置付けと統廃合の有無は。

答 ①西大寺・灘崎支所を除くすべての支所をセンターとして活用したい。政令市移行時での統廃合は予定にない②連絡所等は身近な市民サービスを提供する拠点としての位置付けに変更はない。連絡所

等の窓口の配置などはサービス低下を来さないことを念頭に他の窓口の配置状況、人口、地理的条件等を勘案し、総合的に検討したい。

ごみ収集有料化条例

問 家庭ごみ収集の有料化について、平成20年12月1日施行とする条例が提案されている。議会論議が十分ではなく、市民合意も形成されていない中で、実施日を盛り込んだ条例を可決することは時期尚早で手順的にも問題だ。条例を提案した理由と緊急性は。

答 市内でごみ収集の取り扱いに差があり、できるだけ早期に解消しようとするものだ。あわせて受益者負担の公平性を確保し、減量化・資源化をより推進するため、有料化を導入しようとするものだ。

耐震性緊急貯水槽整備

問 大規模地震の到来が予測され、耐震性緊急貯水槽の整備が必要と考える。災害対策の観点から検討すべき課題が見解は。

答 水道局が（仮称）西大寺

南ふれあい公園内に飲料用耐震性緊急貯水槽（有効容量百立方メートル）の設置工事だ。本公園を災害時の市民の避難場所と位置付け、都市整備局が貯水槽の設置を計画し、一般会計で予算措置した。水道局は工事を受託し、設計監督業務を行っている。今後も他部局で貯水槽の設置計画があれば、技術面から協力したい。



災害時の飲料水を確保
～（仮称）西大寺南ふれあい公園～

本市における道路整備財源

問 ガソリン暫定税率は導入経過を考えれば、廃止すべきで十年間の延長はするべきでない。道路特定財源が一般財